

WORLD HERITAGE

NEWS

世界遺産ニュースレター

Letter

世界遺産富士山の
後世継承のために

特集

夏山登山に向けて

企画展「富士山の女神 かぐや姫」

「第10回 秀景ふるさと富士写真コンテスト」
作品募集のお知らせ

富士山世界遺産センター
新研究員紹介

vol.

40

Summer, 2019

夏山登山に向けて

富士山保全協力金のお願ひ

令和元年の静岡県側の富士山の開山期間は、7月10日(水)から9月10日(火)までです。

この期間に五合目から先に立ち入る来訪者の皆さんには、各五合目及び水ヶ塚駐車場において「富士山保全協力金」への協力(基本…千円)をお願いしています。

昨年までは、「五合目から山頂を目指す登山者」を対象とさせていただきましたが、山頂まで行かなくても協力金を充てる事業の受益がある方に協力をお願いすることとしました。

また、協力金の使途についても、「平成26年度以降の新規事業や既存事業の拡大分のみ充当」というルールを撤廃し、登山者アンケートで要望の強い事業に充てることができるように制度の見直しをしています。

富士山保全協力金は、世界遺産富士山の顕著な普遍的価値を広く後世へ継承するための意識醸成を理念とし、利用者に応分の負担を求めるものとして、平成26年度から本格的に導入し、今年で6年目を迎えます。

静岡県では、これまで約24万7千人の方から、2億4千2百万円余りの御協力をいただき、山小屋のトイレの改修、噴火に備えたヘルメットやゴーグルの配備、救護所の開設費用など富士山の環境保全及び安全対策に活用してきました。

今年は、昨年に引き続き外国人のマナー向上対策のほか、山小屋のトイレ改修、救護所の開設費用、安全誘導員の配置などの事業に充当していきます。

御協力いただいた方には、協力者証として、歌川広重の「富士三十六景 駿河三保之松原」をデザインに取り入れた缶バッジを差し上げます。縁取りは、登山道の標識の色に合わせてありますので、どこから登ったのか記念になります。

缶バッジ



富士山保全協力金

静岡県・山梨県

富士山 とことん 協力金

検索



富士宮口・水ヶ塚



御殿場口



須走口



寄附金

今年も混雑予想カレンダーができました

富士山では、7月中旬から登山者が増え、特に週末やお盆の時期に集中します。

山頂で御来光を拝みたい登山者が多いため、富士宮ルートや吉田ルートでは、夜明け前に大渋滞が発生することが、GPS調査の結果などから分かってきました。

安全で快適な登山を楽しむため、なるべく混雑日を避け、平常日に登山することをお勧めします。

また、どうしても平日登山が難しい方には、山頂での御来光にこだわらず、宿泊した山小屋周辺で御来光を迎え、明るくなってから、ゆったり山頂を目指すことをお勧めします。

7月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
8月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
9月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10				

7/1 吉田ルート
開山日
7/10 須走・御殿場
富士宮ルート
開山日

7/15 海の日
7/26 登山競走
(吉田口)
8/11 山の日
8/29-30 感謝祭ツアー
(富士宮口)

特に混雑
混雑
やや混雑

9/10 閉山日

企画展

「富士山の女神 かぐや姫」

富士山かぐや姫ミュージアムとの初の共同企画展「富士山の女神 かぐや姫」展を開催します。

富士山周辺では、かぐや姫は月ではなく富士山に帰り、実は富士山の神様だった、というストーリーが伝承されています。

本企画展では、この富士山に帰るかぐや姫の物語を紹介するとともに、どのようにしてこの地に伝わったかを探り、富士山とかぐや姫伝説の結びつきについて考えます。

(主要出品作品)

今回の共同企画展では、富士山や富士山信仰についての縁起・霊験譚をまとめて編集した富士山縁起をもとに、富士山南麓におけるかぐや姫伝説をひも解いていきます。

富士市今泉の富士山東泉院に伝来する永禄三年(1560)の奥書をもつ『富士山大縁起』をはじめ、8点の富士山縁起を一堂に会し、さらには富士山南麓で450年以上栄えてきた東泉院の寺宝を厳選して紹介します。

富士山東泉院は、戦国時代から明治時代の始め頃まで、現在の富士市今泉(上和田)に存在しました。東泉院は、富士郡下方にある下方五社と呼ばれた五つの浅間神社(富知六所浅間神社、滝川神社、今宮浅間神社、日吉浅間神社、入山瀬浅間神社)の管理・運営をおこなうとともに、時の支配者から領地(朱印地)を認められた領主として

の側面をもった地域の有力な寺院でした。

開催期間

令和元年6月15日(土)～8月18日(日)

料金

常設展観覧料で御覧いただけます

関連イベント

すべて事前申し込み不要です。当日直接お越しください。

◎記念講演

令和元年7月28日(日) 13時30分～15時 研修室

上智大学文学部 西岡芳文教授

「富士山縁起と中世の富士山信仰」(仮題)

◎館内講座

令和元年6月16日(日)、14時～15時 研修室

富士山かぐや姫ミュージアム 秋山裕貴学芸員

「富士山に帰るかぐや姫 伝説と史跡」

◎ギャラリートーク(展示解説)

6月23日、7月7日、8月11日、18日いずれも

11時～11時30分、14時～14時30分



「富士山大縁起」(1697)
富士山かぐや姫ミュージアム
公式キャラクター
「ふじかぐちゃん」

「第10回 秀景ふるさと富士写真コンテスト」作品募集のお知らせ

静岡県は、富士山を想い、考え、学ぶ「富士山の日」運動を推進しており、「蝦夷富士(羊蹄山)」や「薩摩富士(開聞岳)」など富士山にちなみ名前づけられた全国のふるさと富士を通じて、富士山への理解と関心を深め、富士山を後世に継承する意識の定着を図るため、秀景ふるさと富士写真コンテストを実施します。

応募期間

令和元年6月17日(月)～12月6日(金)

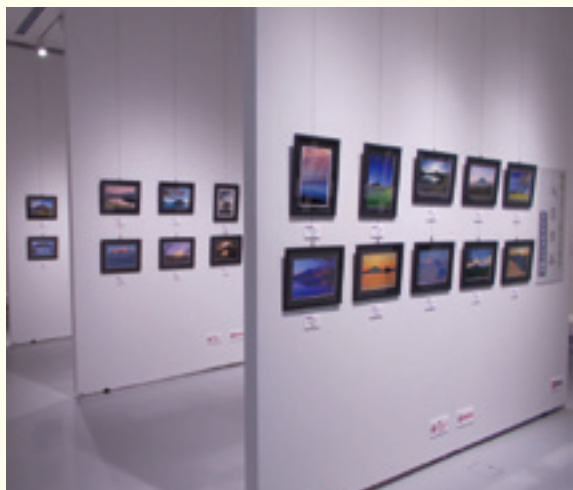
※当日消印有効

テーマ

全国にある「ふるさと富士(見立て富士)」を撮影した写真

※富士山は対象外です

◎応募方法等詳しくは、静岡県富士山世界遺産センターHPで御確認ください。



世界遺産セミナー

・富士山麓の湧水の「科学」と「恵み」

―三島の大地を潤す水―

要事前申込（8月11日まで）

（富士山世界遺産センター TEL 0544 213776）

8月12日（月・休）

三島市民生涯学習センター

13時30分～16時（開場13時）

講演①

富士山の成り立ちと三島周辺の地質の特徴

富士山世界遺産センター 小林 淳 准教授

講演②

富士山麓の湧水の科学的特徴：起源と年代

（国研）産業技術総合研究所 地質調査総合センター 小野 昌彦 研究員

講演③

湧水が地域に与えた恵み

伊豆半島ジオパーク協議会

鈴木 雄介 専任研究員

ふじのくに地球環境史 ミュージアムウイーク

8月7日（水）～8月27日（火）

・ミュージアムキャラバン最新展示

「植物の世界」を展示します。

・8月21日（水）「県民の日」館内講座

「小学生以上対象」 申込不要

演題：静岡の植物

講師：ふじのくに地球環境史ミュージアム早川研究員

富士山世界遺産センター 新研究員紹介

富士山世界遺産センターでは、様々な分野から富士山を研究するため、専門の研究員がそれぞれの分野の研究を進めています。今年度は、新たに火山地質学と民俗学・文化遺産学を専門とする研究員が着任しましたので、紹介いたします。出前講座も担当しておりますので御利用ください。



小林 淳 准教授

自己紹介

私の専門は火山地質学・火山防災です。野外調査で噴火堆積物（火砕物、溶岩）の積み重なりやその拡がりや調査し、数10万年間に及ぶ火山の生い立ちを研究しています。私の研究は、火山の癖を理解して来るべき次の噴火への対策につながるものであり、富士山の噴火史研究をさらに進めることによつて社会に貢献したいと思えます。一方、巨大な山体を有する富士山は、広大な裾野を有することによつて雄大で美しい景観を形成します。このような造形美を作り上げた大地の成り立ち、さらには、土地の歴史、人々の生活との関わりについても、新たに研究を行いたいと思えます。



山川志典 研究員

自己紹介

専門は民俗学と文化遺産学です。この2つの学問領域は、身近な人々（普通の人々）が、どのような暮らしの営みを伝えてきたのかを考え（民俗学）、それを後世にどのように伝えていくのかを考えていく（文化遺産学）という、「伝える」という接点で結びついていると考えています。具体的には、富士山麓で暮らす人々が伝承してきた、自然環境との付き合い方や暮らしを営むための知恵・工夫・技術について、生活の道具等「かたちあるもの」から、信仰に関する祭礼・芸能、口承文芸等「かたちないもの」まで幅広く手がかりにしながら研究しています。そして、世界遺産である富士山を軸に、国内外の文化遺産の保護・どのように伝え、遺していくのかのための仕組み（保護制度・手法や活用計画・方法）やその基となる考え方や理念について、研究しています。

小林准教授担当出前講座

タイトル(目的・内容等)	対象
1. 静岡県の活火山(富士山・箱根山・伊豆東部火山群)を比較してみよう 静岡県にある活火山の地形や噴火史、噴火堆積物の特徴を比較し、その中から富士山の特徴を解説します。	小学校・中学校・高校・一般
2. 富士山の噴火史と火山防災(ハザードマップの読み方) 火山災害とは何か?また、富士山の噴火史の特徴、ハザードマップの読み方について解説します。	高校・一般
3. 富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形から読み解く 地形データを利用して火口・溶岩流の判読を行い、判読結果から噴火推移と地形の成り立ちを読み解きます。	高校・一般

山川研究員担当出前講座

タイトル(目的・内容等)	対象
1. 世界遺産ってなあに? 世界遺産の仕組みや遺産を未来へ伝えていく方法、日本と世界の多様な世界遺産について解説します。	小学校・中学校
2. 世界と地域の文化遺産～私たちが遺す・伝える～ 世界や日本の文化遺産保護の仕組みや具体例を解説し、文化遺産の保護と私たちの暮らしを考えます。	小学校・中学校・高校・一般
3. 富士山と私たちの暮らし 富士山麓に暮らしてきた人々と自然との関わりから、現代の富士山と私たちの暮らしについて考えます。	小学校・中学校・高校・一般
4. 富士山の不思議な話、ちょっと怖い話 富士山にまつわるお話を題材に、それらを伝えてきた人々の考えや思い、暮らしぶりについて考えます。	小学校・中学校・高校・一般